

活動レポート 「伝えよう、日本の心プロジェクト」

みんなつながろトモダチ作戦

あいさつの習慣づけやおもてなしの心を伝えるため、
推進している「みんなつながろトモダチ作戦」(あいさつ運動支援活動)。
全国各地より、続々と活動報告が届きました。

あいさつにプラスワン [新潟県 新発田市立東小学校]

ハイタッチをしながら、元気にあいさつ運動を続けた同校は、自ら進んであいさつをする児童が増え、学校の雰囲気が明るくなりました。さらに、あいさつを返す際、



校長先生に「いつもありがとうございます」などの一言を付け加える児童が続出。

あいさつをすることの気持ち良さを一人ひとりが感じ、人の表情や様子の変化に気づくことができるようになったのでしょう。友達に対しても、思いやりのある行動や優しい言葉をかけることができる児童が増えるなど、嬉しい効果が次々と生まれ、コミュニケーションの輪が広がりました。

就職活動にも一役 [茨城県 水戸電子専門学校]

ITやコンピューターに関する専門的な知識を教える同校。人前で話すことの苦手な学生に、元気なあいさつやコミュニケーション力を身につけてもらいたいと、就職活動の一環としてあいさつ運動を実施しました。



最初は、小さな声しか出せなかった生徒たちですが、活動を重ねるにつれ、徐々に明るいあいさつと、はっきりした声での会話ができるようになりました。

また、大勢を前にしたプレゼンテーションにおいても、堂々とした立ち振る舞いができるようになるなど、この先の社会人生活に向けて、第一歩を踏み出すことができました。

豊かなアイデアで活動に新鮮味 [埼玉県 さいたま市立上落合小学校／与野南小学校]



地域ぐるみで親切運動を推進する埼玉県与野支部では、地域すべての小中学校があいさつ運動に取り組んでくれました。上落合小学校では、「世界のあいさつweek」と題して、毎週様々な国の言葉であいさつ運動を実施。日本語以外のあいさつをすることで、運動に新鮮味が加わり、あいさつを積極的にする児童が増えました。

与野南小学校では、ハイタッチであいさつ運動を盛り上げたほか、あいさつが良い児童をお昼の放送で発表。いろいろな人に楽しくあいさつができるよう、ビンゴカードを作成するなど工夫を凝らし、活動が活性化しただけでなく、学年をこえ仲良くなることができました。



スリー 3step あいさつでハートをつなぐ [山口県 山口市立平川中学校]



同校では、校外でのあいさつを推進するために、地域住民や保護者にも参加を呼びかけ小中合同あいさつ運動を実施。まずは、あいさつの目標を3段階(「明るい笑顔で」「元気な声で」「堂々と」)に設定し、自分のあいさつはどのくらいのレベルなのかを知ってもらい、そこからレベルアップすることを目指しました。

生徒たちは、地域の大人たちと会議や研修会を重ねるなど、主体的に取り組み、スリー 3step あいさつでハートをつなぐのキャッチフレーズで活動を盛り上げました。

今後も地域のリーダーとして、あいさつ運動を牽引してくれることでしょう。

※運動本部では、のぼり・たすき・ポスターを配布しています。詳しくは6頁をご覧ください